

# 福岡市地域療育を考える会

## 南部療育センター(仮称)についての説明会

2021年01月20日(水)の事務局会議に、福岡市こども未来局こども発達支援課の方々が「お越しくださり”南部療育センター(仮称)”について説明会を行っていただきました。主に現段階での想定スケジュールや建設地などの説明と簡単な質疑応答に答えてくださいました。

### 【資料】

- ・質疑応答内容
- ・福岡市南部地域療育環境整備基本構想の概要
- ・南部療育センター(仮称)整備について

※上記資料は当会ホームページに掲載します。



## 活動報告

### 福岡市地域療育を考える会

2019年11月現在

活動報告

【経緯】下記理由等により、南部療育センター新設を目指すことになりました。

- ▶あゆみ学園(昭和48年度設置)は老朽化により、運営に様々な困難が生じている状況
- ▶市内の療育センターの地域的な偏り(北部に集中して南部地域が手薄)
- ▶あいあいセンターの機能が飽和状態

### ◇南部療育センター新設にむけての活動報告

【これまでの活動】

2019年1月福岡市に『あゆみ学園老朽化に伴う南部療育センター新設の要望書』を提出  
2019年9月:議員を訪問し、本年度の政策要求に南部療育センター新設の項目があることを確認

【現状と今後の活動】

あゆみ学園は増設や改修工事を繰り返して必要な機能を確保中。  
本年度は雨漏りする箇所が複数あるため、2019年11月から4ヶ月間屋根防水工事を施工予定。  
また南部療育センター新設については現在具体的な話は進んでいないため、市の担当者と定期的に連絡を取り、一刻も早くより良い環境で子ども達が療育を受けられるよう活動していきます。ご協力をお願いします。

・増築してまだ新しいが元の建物との築き目から雨漏り

### ★2018年度 療考会の活動報告★

2018年度の活動内容を振り返ってみたいと思います。活動方針には2つの大きな柱があり、双方において行政の動きが活発になってきました。



#### 《2018年度の主なロビー活動》

1. あゆみ学園の老朽化・狭あい化に伴う建て替えに関する要望書を提出  
昭和48年に開設した南区のあゆみ学園は、老朽化・狭あい化が進んでおり、南部療育センターとして新たに建て替えられないかと要望を続けてきました。  
【年間活動】 ■南区の市議会議員に相談  
■あゆみ学園の保護者に設備面等で困っていることについてアンケート実施  
■福岡市長宛に建て替えに関する要望書を提出

※福岡市は、「障がい児の増加や療育ニーズを踏まえつつ、相談・診断・療育の各機能のさらなる強化や、最適な施設配置など、総合的に検討していく」などと回答。

#### 2. 医療的ケア児の受け皿についての要望

知的にも肢体にも問題はないが、痰の吸引など医療的なケアが必要なために幼稚園にも保育園にも療育センターにも行けない子どもに、保育の場を、と訴えてきました。

当会では以前より南部地域の療育センターの要望やあゆみ学園の老朽化問題について取り組んでおり、急遽このような機会を作っていただいた、福岡市こども未来局こども発達支援課の方々に感謝申し上げます。

また、療育センター設立に関してのアンケートを先月より特定の園で実施しており、要望書として3月頃の提出を予定しています。

皆様、ご協力をお願いします。